

官製談合事件の検証と再発防止を求める決議

本市発注の下水道工事の官製談合をめぐり、本市職員が逮捕、起訴された事件、さらに、市の特別職が逮捕された事件は、市民に大きな衝撃を与え、市政に対する信頼を著しく失墜させました。事件が与えた影響は計り知れず、これまで市政が築いてきた信頼を根本から崩す、長岡市政始まって以来の不祥事と言えます。

二元代表制の一翼を担い、市政を監視する立場の長岡市議会としても、事件の発生を防ぐことができなかつたことについて、その責任を感じているところであります。そのため、市政の監視機能の強化に向けた特別委員会を設置し、議会として再発防止に全力を挙げて取り組んでまいります。

一方、市長に対し、このたびの事件を深刻に受け止め、事件の背景や事実を徹底的に検証し、このような不祥事が二度と繰り返されることのないよう万全の措置を講じることを求めます。そして、市政に対する市民の信頼を回復するために全力を尽くすことを強く望むものであります。

以上、決議する。

平成31年 2月15日

長 岡 市 議 会